

品質保証研究会 第 142 回幹事会 議事録

' 1 2 - 4 - 2 3

1. 日 時 ' 1 2 年 3 月 2 8 日 (水) 1 5 : 0 0 ~ 1 7 : 2 0
2. 場 所 清水建設・本社 (1 4 階 1 4 0 2 応接室)
3. 出 席 者 神田 (田中委任)、石橋 (小嶋委任)、今村、三角、中村、渡邊、奈良 (石川、岡澤委任) (記)
(順不同敬称略)
4. 議 題 前回幹事会・議事録確認
平成 23 年度全体活動計画と定例研究会活動
QASG ニュース執筆計画
総会準備について
5. 配布資料 1) 品質保証研究会 第 141 回幹事会議事録 (案) [奈良]
(幹 142-) 2) 品質保証研究会 平成 23 年度活動計画及び実績 [中村 (小嶋)]
3) QASG ニュース 平成 23 年度 ~ 24 年度 執筆計画及び実績 [中村 (小嶋)]
4) 見学会アレンジ状況 [中村 (小嶋)]
5) 品質保証研究会の入退会について [奈良]
6) 定例研究会中間報告 (第 2 グループ) [三角]
7) 第 22 回総会に向けてのスケジュール等 (予定) [奈良]
8-1) 会員名簿 (会費請求・納入リスト) [中村]
8-2) 会員名簿 (原簿) [奈良]
9) 平成 23 年度 QASG 会計経過報告 [中村]

6. 議事概要

- 6.1 資料 (幹 142-1) に基づき、第 141 回幹事会議事録 (案) の内容で確認した。
- 6.2 資料 (幹 142-2 および 3) に基づき、平成 23 年度の活動計画および QASG ニュース執筆計画について確認した。
 - 1) 各グループ活動実績及び計画を確認した。第 1 グループ幹事会 2/8 開催、研究幹事会 4/20 予定。第 2 グループ幹事会 2/24 開催、次回幹事会 4/25 予定。4/20 第 1 グループ研究幹事会の開催で、外部会議室の使用経費も必要により承認した。
 - 2) QASG ニュース 当初計画の 75, 76 号の内容を統合し新 75 号として 2012 年 2 → 5 月発行に変更し、第 22 回総会時配布資料とする。新 76 号は来年度の初回発行版とすることを確認した。
 - 3) QASG ニュース 当初計画の 75, 76 号の内容を統合し新 75 号とするために、巻頭言 (石橋及び田中副会長で協議)、編集後記 (小嶋及び石川幹事で協議) の担当、第 38 回見学会は新 76 号に移行、各グループ活動経過報告とすること、76 号の発行担当 (今村・石川幹事) はそのまま新 76 号にスライドする等確認した。
 - 4) 次回総会は、2012 年 6 月 29 (金) 又は 6 月 26 (水) 開催で計画し、講演会は「はやぶさの JAXA 川口教授」の都合を 4/2 の週に調整 (三角幹事に依頼) し期日を決定することを確認した。
- 6.3 資料 (幹 142-4) に基づき、見学会開催について、ブリジストンタワerview の見学会は 5, 6 月開催に拘らず 7 月以降も視野に入れて、先方と交渉することを確認した。
- 6.4 資料 (幹 142-5) に基づき、研究会会員の入、退会について確認した。入会は清水直哉氏 1 名。退会は家崎義隆氏、木村仁人氏、木下節雄氏 3 名。名義は福澤宏幸氏から橋本信彦氏への変更 1 名。
- 6.5 資料 (幹 142-6) に基づき、第 2 グループの活動状況 (東電福島事故教訓に学ぶ、何が起きても対応できるシステム・組織の検討等) の紹介が三角幹事よりあった。
- 6.6 資料 (幹 142-7) に基づき、第 22 回総会に向けての準備、役割分担等を再確認した。
 - ・開催日、場所は、関村会長及び特別講演講師の都合を優先し最終決定する。
 - ・当日の開催予定案は、14:00 開始で奈良総務幹事が作成し、各幹事に後日配布検討依頼する。
 - ・会則は変更があれば議案に追加。H24&25 年度役員選任を議案に追加。
- 6.7 資料 (幹 142-8-1, -2, 9) に基づき、会員名簿及び会計経過報告を確認した。名簿は、変更箇所の見直しを今後実施する。
7. 今後の予定 ・ 次回幹事会 ; 4 月 19, 23, 26 日の 15:00-17:00 で場所含め調整 以上